



## <設備工事部会>

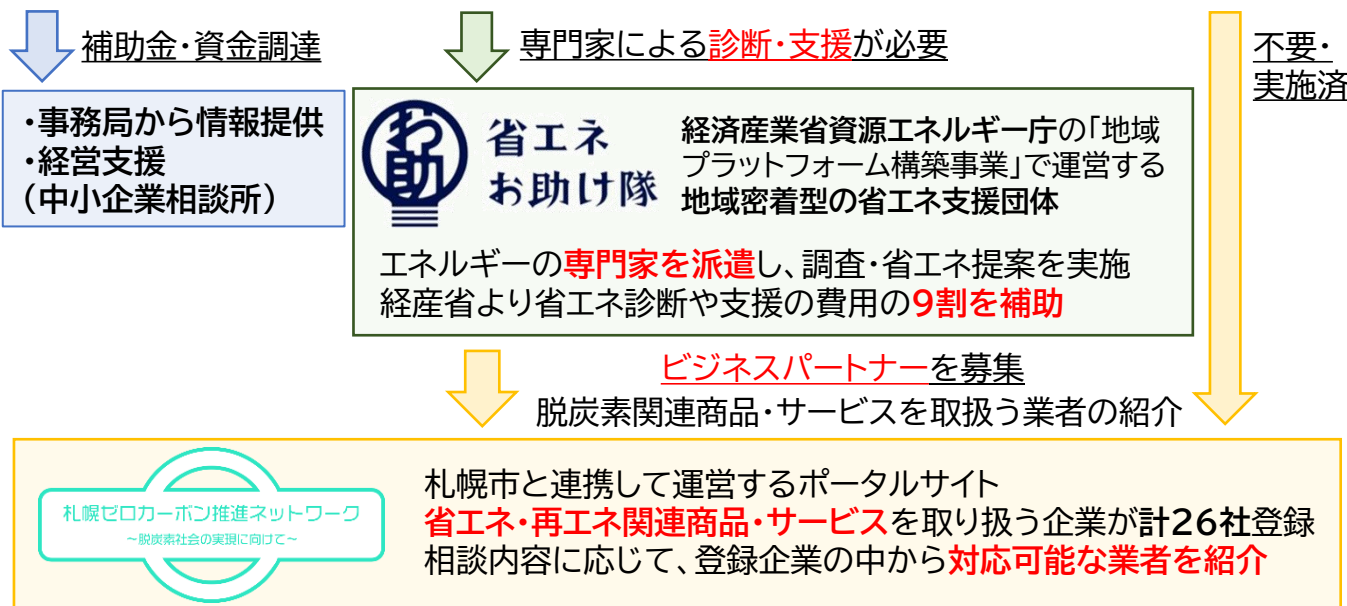
# 省エネ・再エネ導入支援窓口 実施報告

中小企業のカーボンニュートラル対応支援を目的に、省エネや省CO2の取組を支援する窓口を令和5年度より設置。事業者からの相談内容に応じて、札幌ゼロカーボン推進ネットワーク登録企業の紹介や「省エネお助け隊」事業を活用した専門家による省エネ診断などを実施。

### 実施概要

相談件数:25件(うち、省エネ診断実施件数:3件) ※2024年1月時点

相談内容(抜粋):  
・光熱費を節約したい  
・老朽化した設備の更新  
・脱炭素の取組支援  
・補助金の活用  
・省エネ診断を受けたい 等



### 札幌ゼロカーボン推進ネットワーク

(<https://www.sapporo-cci.or.jp/zerocarbon/>)



【掲載内容】掲載企業:26社

- ・登録企業の検索(掲載分野:省エネ設計・施工、再エネ導入、蓄電池、エネルギーマネジメント・コンサル等)
- ・企業の脱炭素の取組集
- ・補助金・支援制度情報 等

### 省エネお助け隊

(<https://www.shoene-portal.jp/>)



省エネお助け隊とは

相談窓口

札幌商工会議所

【実施体制】

・窓口(相談受付、セミナー開催、事務処理)  
札幌商工会議所 産業部 地域振興・ものづくり課

・専門家(エネルギー管理士、建築設備士等の有資格者)  
池田煖房工業(株):3名、個人有資格者:3名 計6名

【令和5年度実績】 省エネ診断**3件**(食品製造業2件、情報サービス業1件)  
セミナー計2回開催(第1回:72社90名、第2回:48社54名参加)

支援対象者①:札幌市 食品製造・販売会社  
相談内容:光熱費削減のため、省エネ診断実施を希望



ヒアリングで課題を抽出



製造過程での利用状況を調査



屋外設備の調査

Before

診断前

エネルギー使用量:30.2kℓ  
※原油換算

CO2排出量:72.4t

Plan

主な提案内容

- ・照明のLED化
- ・室外機の設置工夫
- ・フィンの定期清掃
- ・太陽光発電の導入等

After

改善後

(提案を全て実施した場合)

エネルギー利用量:28.9kℓ

CO2排出量:69.2t

⇒年間光熱費24万円の削減、CO2排出量3.2tの削減を提案

支援対象者②:苫小牧市 オフィスビル(データセンター)  
相談内容:老朽設備更新のためのアドバイスを希望、脱炭素の取組支援



オフィスフロアの調査



空調設備設置状況の調査



機器設定条件の確認

Before

診断前

エネルギー使用量:328kℓ  
※原油換算

CO2排出量:793t

Plan

主な提案内容

- ・照明のLED化
- ・変圧器の統合
- ・空調設定温度の見直し
- ・データセンター空調更新等

After

改善後

(提案を全て実施した場合)

エネルギー利用量:296kℓ

CO2排出量:721t

⇒年間光熱費320万円の削減、CO2排出量72tの削減を提案